

令和2年度 学校経営計画書

学校番号	36	学校名	静岡県立静岡東高等学校	校長名	笠井 義明
------	----	-----	-------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

「学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる」という教育方針のもと、「人生を主体的に切り拓き、高い志を持って社会に貢献する人材」を育成する。

- ① 生徒・保護者・地域から「生徒を伸ばす進学校」として常に信頼される学校
- ② グローバルな視野を持って地域社会や国際社会の発展に貢献できる人材の育成
- ③ 健全な心身と豊かな人間性の育成

(2) 目標具現化の柱

- ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現のために組織的な授業改善に取り組み、確かな学力を育成する。
- イ 外部人材の活用や高大連携をとおしてキャリアプランニング能力を育成し、高い志を持ち、進路目標に挑戦しようとする態度を育てる。
- ウ 授業・部活動・学校行事の両立を通して、目標に向けて自己をコントロールする力や、多様な人々と協働しながら課題解決する力を育成する。
- エ 災害・事故・病気等から自ら進んで命を守り、自他尊重の精神を育成する。
- オ 業務改善等の教育環境の整備、広報活動の充実により、保護者、地域から信頼される学校となる。

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記入）

取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
ア 授業改善と 学力向上	アクティブ・ラーニング、ICT活用の校内研修会と教員の相互授業参観の実施、生徒による授業評価の分析等により授業改善を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の授業参観 年3回以上 100% ・「授業を通して学力や技能の向上が実感できた」と答える生徒の割合 全科目で70%以上 ・教員の教科指導セミナー参加者人数 5人以上 ・教員による先進校訪問 4人以上 	研修課
	高校生のための学びの基礎診断・各種模試等の結果分析、学習時間調査等をふまえた組織的で計画的な学習指導と、個に応じた学習指導により学力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・1・2年家庭学習時間 平日1日平均2時間以上 ・1・2年11月進研模試偏差値平均 55以上 ・大学入学共通テスト平均点 全国平均+5%以上 ・3年予備校DVD講座参加者数 30人程度 ・学習支援プラットフォーム（Classi）の学習指導への活用 	進路指導課 学年
	大学入学共通テストに対応できる学力を確実に育むとともに、次期学習指導要領の円滑な実施に向けた学習指導体制を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・東陵セミナーにおける探究的学習プログラムの充実とパフォーマンス評価の開発 ・3年間を見通した進路指導計画の確立 ・eポートフォリオによる活動履歴蓄積の推進 ・新教育課程の確立 	探究推進室 進路指導課 学年 ※1
イ 志の育成と 進路目標への 挑戦	各種進路行事や高大連携による各種講座等により高い志を育成し、組織的できめ細かな進路指導により、主体的な進路選択ができる能力を育み、進路目標を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア講演会・大学模擬授業 生徒満足度 各90%以上 ・大学訪問 生徒各自の目標達成率 100% ・東大訪問参加者数 満足度 90%以上 ・大学入学共通テスト5教科型受験率 80%以上 ・ハイレベル模試受験者数 学年各30人以上 ・国公立大学現役合格者数 卒業生の50%程度 ・難関国公立大学（※4）合格者数 10人以上 ・県内国公立大学合格者数 50人以上 ・難関私立大学（※5）合格者数 90人以上 	進路指導課 学年
		<ul style="list-style-type: none"> ・「専門教養講座」の単位取得生徒数 10人以上 ・生徒個人面談回数 5回以上 	教務課

			<ul style="list-style-type: none"> ・静岡大学実験実習講座参加者数 20人以上 満足度 90%以上 	※2
		東陵セミナー等の探究的学習の充実を図るとともに、授業・学校行事・部活動についてカリキュラムマネジメントの観点で指導することにより、育てたい資質能力（課題設定解決能力等）を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行生徒満足度 各コース 90%以上 ・各種留学プログラムやスピーチコンテスト、外部プレゼン大会に参加する生徒 20人以上 ・留学生交流会の実施 	2学年 探究推進室 総務課
			<ul style="list-style-type: none"> ・エンパワメントプログラム 参加者数 30人以上 満足度 90%以上 ・英語外部検定 CEF R B1 レベル 80人以上 A2 レベル 500人以上 	進路指導課 英語科
ウ	自主自律の精神と豊かな人間性の育成	部活動や学校行事を通してメリハリのある生活習慣と目標に向けて主体的に取り組む態度、他と協働する力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻生徒数 1日平均全校で5人以下 	教務課 学年
			<ul style="list-style-type: none"> ・東陵祭生徒満足度 80% ・「自ら進んで挨拶をしている」と答える生徒 90% ・各部活動の目標達成率 80% ・最終下校時間 19:30の遵守 	生徒指導課
		「高校生活指導プログラム」と情報モラル教育により品位ある生活態度と人権意識を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「高校生活指導プログラム」による系統的な初期指導とクラス目標づくりの実施 ・情報モラル講座の実施 ・情報モラル関連の生徒指導 0件 	学年 生徒指導課 ※3
		文化教室・読書指導等を通して豊かな感性を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教室 生徒満足度 80%以上 ・ビブリオバトルの実施 ・図書館の貸出本冊数 5,000冊以上 	図書課
エ	命を守る教育の推進	交通安全指導の充実により交通ルールとマナー遵守の態度を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・重大な生徒交通事故件数 0件 	生徒指導課
		保健教育と教育相談機能を充実させ、健康で心身の調和の取れた生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健便りによる健康指導回数 15回以上 ・集団を対象とした保健教育の回数 3回以上 	保健課
		災害時の備えを充実させ、防災・減災意識を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループエンカウンター（1年生）の実施 ・セラ・プラスの実施と活用 全学年 ・1分間カウンセリング（1年生）の実施 	教育相談課
オ	広報活動の充実と教育環境の整備	土曜日の学校公開・部活動公開やHP等による広報活動を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜公開授業の参加者数 計1,600人以上 ・土曜公開授業外部評価 満足度 90%以上 ・土曜公開授業での校内美化点検の実施 	管理職 保健課
			<ul style="list-style-type: none"> ・HPのタイムリーな情報発信と週2回以上の更新 ・HPにおける各部活動の活動報告 学期1回以上 	情報管理課
		明るく親切的窓口対応と安全点検の実施により教育環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・事務室窓口へのクレーム件数 0件 ・月1回の安全点検の実施 ・ごみ処理費前年比減 	事務室 (保健課)
		不祥事根絶研修によりコンプライアンス意識を向上させるとともに、教職員の協働・連携体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・「信頼できる先生がいる」と答える生徒 80%以上 ・学年主任連絡会の実施 3回以上 	管理職
		業務改善に取組み、教職員の多忙化解消を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・一分掌一業務改善の実施 ・校務分掌・部活動の統廃合による校務の整理 ・学習支援プラットフォーム(Classi)のアンケート機能を活用した校務の効率化 	管理職

※1：教育課程検討委員会 ※2：理系高大連携推進委員会 ※3：いじめ防止対策委員会

※4：北海道、東北、東京、名古屋、京都、大阪、九州、東京工業、一橋、神戸、医学部医学科

※5：早稲田、慶応、上智、東京理科、学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政、関西、関西学院、同志社、立命館